



Cisco Unified IP Phone 6921、6941、6945、および 6961 のアクセシビリティ機能

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意 (www.cisco.com/jp/go/safety_warning/) をご確認ください。

本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動 / 変更されている場合がありますことをご了承ください。

あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

Cisco Unified IP Phone 6921、6941、6945、および 6961 には、視覚障がい、聴覚障がい、運動障がいを持つユーザーのためのアクセシビリティ機能があります。

次の項を参照してください。

- 「聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能」 (P.2)
- 「視覚障がい者向けアクセシビリティ機能」 (P.4)
- 「運動障がい者向けアクセシビリティ機能」 (P.7)

聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能

この項では、聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

図 1 は、例外として特記されている場合を除き、Cisco Unified IP Phone 6921、6941、6945、および 6961 の聴覚障がい者向け標準機能を示しています。セットアップは不要です。画像は Cisco Unified IP Phone 6941 です。

図 1 に示されている機能について、次の表で説明しています。表の下の追加機能を参照してください。

図 1 聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能 : Cisco Unified IP Phone 6941



項目	アクセシビリティ機能	説明
1	ビジュアルメッセージ受信インジケータ (ハンドセット)	このビジュアルインジケータは 360 度すべての角度から確認できます。また、オーディオメッセージ受信インジケータもあります。ユーザは、[ユーザ オプション (User Options)] Web ページにログインし、メッセージインジケータの設定にアクセスして、ハンドセットのボイスメッセージライトや電話機のオーディオボイスメッセージインジケータを変更します。ユーザは設定のオンとオフを切り替えます。 システム管理者は設定を変更できます。
2	電話機能の状態のビジュアル通知	電話機能の状態のビジュアル通知について、次の操作を実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • ミュート ボタンおよびスピーカフォン ボタンのオンとオフを切り替えて、電話機の状態を表示できます。 • ミュート ボタンを使用してマイクロフォンのオンとオフを切り替えます。マイクロフォンがミュートになっているとき、ボタンは点灯しています。 • スピーカフォン ボタンを使用してスピーカフォンのオンとオフを切り替えます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。
3	インライン アンプのサポート (ハンドセット)	Cisco Unified IP Phone のハンドセットは、サードパーティ製のインラインアンプをサポートします。ユーザはアンプをハンドセットとコードに接続し、ハンドセットと IP フォンの間に配置します。 Cisco Unified IP Phone は、次のサードパーティ製インラインアンプをサポートします。 <ul style="list-style-type: none"> • Clarity HA-40 Inline Amplifier for Corded Phone • Plantronics EHA40 Inline Amplifier
4	調整可能な呼出音、音の間隔、および音量	呼出音、音の間隔、および音量は次のように調整できます。 <ul style="list-style-type: none"> • 電話機のメニューで [アプリケーション (Applications)] > [設定 (Preferences)] を選択します。 • 電話機の呼出音の音量レベルを調節します。ハンドセットがクレードルに置かれていて、ヘッドセット ボタンとスピーカフォン ボタンがオフになっている場合に、音量ボタンを押すと音が大きくなります。 システム管理者は設定を変更できます。

項目	アクセシビリティ機能	説明
5	Hearing Aid Compatible (HAC) ハンドセット	<p>Cisco Unified IP Phone のハンドセットは、次のアクセシビリティ機能をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Hearing Aid Compatible • 補聴器の磁気結合 • アメリカ障がい者法 (ADA) に規定された連邦通信委員会 (FCC) の音量要件 • セクション 508 音量要件 (業界標準のインラインハンドセットアンブを使用することによって実現される)
6	音響結合 TTY および TDD のサポート (ハンドセット)	<p>Cisco Unified IP Phone は、次の TTY および TDD 機能をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 業界大手メーカー製の音響結合または直接接続の TTY • 電話回線を介したリアルタイムのテキスト転送 • Hearing Carry Over (HCO) 電話機および Voice Carry Over (VCO) 電話機 • G.711 で動作する VoIP ネットワーク <p>TTY の設定については、システム管理者にお問い合わせください。</p>

サードパーティ製の聴覚障がい者向けアクセシビリティアプリケーションについては、次の項目も参照してください。

- Cisco Unified IP Phone は、次の機能をサポートする NexTalk などのサードパーティ製アクセシビリティアプリケーションとのインターフェイスを提供します。
 - ページング
 - ビジュアル通知
 - ビデオリレー、テキストリレー、TTY トラフィック、またはボイス サービスをサポートする単一の番号サービスを提供する機能
- NexTalk の詳細については、次の URL を参照してください。
<http://www.tenacitycorp.com>

サードパーティ製アプリケーションの詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

視覚障がい者向けアクセシビリティ機能

この項では、視覚障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

図 2 は、Cisco Unified IP Phone 6921、6941、6945、および 6961 でサポートされる機能を示します。画像は Cisco Unified IP Phone 6941 です。

例外として特記されている場合を除き、機能は標準でセットアップは必要ありません。

図 2 に示されている機能について、次の表で説明しています。表の下の追加機能を参照してください。

図 2 視覚障がい者向けアクセシビリティ機能 : Cisco Unified IP Phone 6941



項目	アクセシビリティ機能	説明
1	着信コールの高コントラスト ビジュアルおよびオーディオアラート	Cisco Unified IP Phone では、電話機が着信コールを受信するとオーディオアラートが鳴り、ハンドセットにビジュアルアラートが示されます。着信コールの間はハンドセットのライトストリップが点滅し、ボイスメッセージを受信すると点灯したままになります。
2	バックライト付き LCD 画面およびプログラマブルコントラスト	低視力のユーザ向けに、コントラスト調整が可能です。
3	回線ボタンおよび機能ボタン	ユーザは回線ボタンを使用して、発信、応答、特定回線のコールへの切り替えを実行できます。短縮ダイヤル、回線ステータス、プライバシー、サイレント、サービス URL などの機能を機能ボタンに割り当てられます。電話機のプログラマブル機能ボタンはシステム管理者が設定します。

項目	アクセシビリティ機能	説明
4	アプリケーション、ボイスメッセージ、連絡先、保留、転送、および会議へのアクセスに使用する大きなボタン	これらの大きなボタンを使用して、電話機のアプリケーション、ボイスメッセージ、会社や個人の電話帳、および各コール機能に簡単にアクセスできます。
5	電話機能の状態のオーディオ通知	次のように電話機の状態を示すことができます。 <ul style="list-style-type: none"> • ミュート ボタンおよびスピーカフォン ボタンのオンとオフを切り替えて、電話機の状態を表示できます。 • ミュート ボタンを使用してマイクロフォンのオンとオフを切り替えます。マイクロフォンがミュートになっているとき、ボタンは点灯しています。 • スピーカフォン ボタンを使用してスピーカフォンのオンとオフを切り替えます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。
6	標準の 12 キー レイアウト	Cisco Unified IP Phone のキーパッドは、標準的な 12 キー レイアウトになっており、ユーザは既存の電話と同じ使い慣れた位置のキー（キー 5 の突起を含む）を使用できます。

視覚障がい者向けの機能については、次の項目も参照してください。

- サードパーティ製の視覚障がい者向けアクセシビリティ アプリケーション

Cisco Unified IP Phone 6921、6941、6945、および 6961 は、Tenacity accessphone や IPblue Virtual Telephone/Global Office (VTGO) 508-Compliant などのサードパーティ製アクセシビリティ アプリケーションとのインターフェイスを提供します。

- VTGO 508-Compliant Softphone は、Speech Application Programming Interface (SAPI) を統合するスタンドアロンのソフトウェア エンドポイントであり、Cisco Unified IP Phone の主要な機能のオーディオ通知 (Text-to-Speech) を提供します。VTGO は、補助的なテクノロジーとの互換性もあります。詳細については、次の URL を参照してください。

<http://www.ipblue.com/>

- Tenacity accessphone (AAP) は、Cisco Unified IP Phone の補助的なテクノロジーです。Telephony Application Programming Interface (TAPI) とコンピュータ テレフォニー インテグレーション (CTI) プラグインを使用して、AAP は、Cisco エンドポイントの機能を監視および制御する機能を拡張します。主要な拡張機能は、キーボードと Text-to-Speech を使用したフルアクセスです。

AAP テクノロジーでは、着信コールの発信者 ID、電話履歴情報のフルアクセス、電話機の状態などをオーディオ通知できます。Tenacity の詳細については、次の URL を参照してください。

<http://www.tenacitycorp.com>

サードパーティ製アプリケーションの詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

- 調整可能なフットスタンド

調整可能なフットスタンドは 0 ~ 60 度の角度に簡単に調整でき、電話機ディスプレイを最適な表示角度にして、ボタンやキーにアクセスしやすくなるよう設定できます。

運動障がい者向けアクセシビリティ機能

この項では、運動障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

図 3 は、例外として特記されている場合を除き、Cisco Unified IP Phone 6921、6941、6945、および 6961 でサポートされる機能を示します。画像は Cisco Unified IP Phone 6941 です。

図 3 に示されている機能について、次の表で説明しています。表の下の追加機能を参照してください。

図 3 運動障がい者向けアクセシビリティ機能 : Cisco Unified IP Phone 6941



項目	アクセシビリティ機能	説明
1	操作が簡単な間隔の広い蛍光ボタン	<p>電話機の設定に応じて、プログラマブル機能ボタンは、ユーザが次にアクセスすることが可能です：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 電話回線およびインターコム回線（回線ボタン） • 短縮ダイヤル番号（短縮ダイヤル ボタン、短縮ダイヤル回線ステータス機能を含む） • Web ベースのサービス（個人アドレス帳ボタンなど） • プライバシーなど、電話機能 <p>表示されるボタンの色によって、回線の状態が次のように示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 緑、点灯：アクティブ コールまたは双方向のインターコム コール • 緑、点滅：保留中のコール • オレンジ、点灯：プライバシー機能が使用中、一方向のインターコム コール、DND がアクティブ、またはハント グループにサインイン済み • オレンジ、点滅：着信コールまたは復帰コール • 赤色に点灯：リモート回線の使用中（共有回線または回線ステータス）
2	アプリケーション、ボイス メッセージ、連絡先、保留、転送、および会議へのアクセスに使用する大きなボタン	これらの大きなボタンを使用して、電話機のアプリケーション、ボイスメッセージ、会社や個人の電話帳、および各コール機能に簡単にアクセスできます。
3	内蔵スピーカフォン	ユーザはスピーカフォン ボタンのオンとオフを切り替えて、電話機の状態を表示できます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。
4	触覚対応ボタンと機能（キー 5 の突起を含む）	Cisco Unified IP Phone のキーパッドでは触覚に対応したボタンが採用されており、既存の電話と同じ使い慣れた位置のキーを使用し、キー 5 の突起を「基点」として簡単に移動できます。 新しいキーの位置を覚える必要はありません。
	自動応答機能に対応する専用ヘッドセットジャック。	専用ヘッドセット ジャックを使用すると、スピーカフォンまたはヘッドセットで自動応答機能サポートを利用できます。着信コールは、1 回または 2 回の呼び出し後に自動的に接続されます。
	調整可能なフットスタンド	調整可能なフットスタンドは 0 ～ 60 度の角度に簡単に調整でき、電話機ディスプレイを最適な表示角度にして、ボタンやキーにアクセスしやすくするよう設定できます。

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は2008年10月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先:シスコ コンタクトセンター

0120-092-255(フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間: 平日 10:00~12:00、13:00~17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>